

一般質問

県下一高くなる国保税では
とても払いきれない
一般会計からの補てんで値上げの回避を！

久野議員

(1)国保税について

①国保は、支払能力の限界にある年金生活者や無収入の方が加入者の大半を占める。現在の加入者の割合はどうなっているか。

②突然、急激な収入減になった失業者などに対しては国保税を減免せよ。
③病気になるため予防措置についてどう取り組んでいるか。
④一般会計からの補てんで値上げを回避してほしいがどうか。県内の自治

体にも補てんした例がある。

(2)介護保険について

今回の要介護認定方式の変更により、状態は変わらないのに要介護度が下がり、サービスが受けられなくなるといふことで、疑問を持つ市民は多い。厚生労働省は新制度実施から2週間足らずで「見直しと経過措置」を発表したが、見直しではなく中止すべきである。介護度の判定結果を知らせてほしいがどうか。

福祉保健部長

(1)①給与所得が24.8%、営業所得が9.7%、農業所得が1.2%、その他の所得が28%、所得ゼロが31.9%となっている。

(1)②国からもリストラや急激な収入減の世帯に対しては減免措置をとるよう指導が出ており、市

としても条例に基づいて減免している。

(1)③特定健診の受診率向上を図るとともに、保健師や管理栄養士による生活習慣病予防などに取り組んでいる。

市長 (1)④一般会計からは税の軽減分や、出産一時金等の一部、国保職員の

給与費を補てんしている。一般会計からの補てんを増やすと国からの補助が減額される可能性があることや、国保に加入していない納税者にさらに負担をかけることになり、公平性が損なわれることなどから、一般会計からの補てんを増やすことは困難である。

福祉保健部理事

(2)新しい

方式で従前の要介護度と異なる判定が出て、見直しに係る検討委員会の検証がなされるまでの間は本人が希望すれば従前の要介護度とすることができ経過措置が設けられている。認定審査会で判定された介護度の判定結果については本人の希望があれば開示をしたい。

(その他の質問事項)

大村市「非核・平和都市宣言」の政策推進について

・大村インターチェンジ高速バス停前の階段の改善及び同バス停へのタクシーの乗り入れについて
・中地区住民センター2階に障害用トイレの設置を木場スマートインターチェンジについて
・竹松駅・工業高校間自転車専用道路について

子どもも男も女も安心して暮らせる市政を!!

松崎議員

(1)総務行政について

①地縁団体横山町頭内会の認可は取り消すべき。認可申請書は虚偽の内容であり取消要件に該当する。

②「男女共同参画社会基本法」が制定10周年を迎え、「職場・地域・家庭・学校で男女のパートナーシップを考えよう」というテーマが設定されている。本市として、これから何をしていくのか。

(2)福祉行政について

①介護保険の新しい手引き(ダイジェスト版)が配布された。3年ごとの

総務部長 (1)①現段階では取消要件に該当するものとは判断できず、取り消す考えはない。

市長

(1)②これまで講座や講演会、交流事業、情報誌の発行、相談業務などを展開してきた。今後は、市民の意識調査と合わせ、男女共同参画懇話会からの提言をいただきながら、第3期男女共同参画プランを策定する予定

見直しとなっているが、介護実態をどのように把握し、どのように改正したのか?これまでと違って利用者が気を付けることは何か?

②大村市立市民病院について施政方針では、安心できる医療の提供と健康相談などの予防医療の充実を図るといふことだった。市民病院が指定管理者により運営され一年が経過するが、現在の病院の経営や運営の状況はどうか?また、新たな取り組みや建て替えの計画、構想の策定はどのようになっているか。

である。この施策を総合的・計画的に展開し、男女共同参画社会の実現に向けてさらに積極的に取り組んでいく。

福祉保健部理事

(2)①今回の第4期高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画は、前計画の検証や意向調査を行い、関係する施策との整合性を図り策定している。大きな改正点は、介護保険料の基準

額を月額4,500円から4,130円に引き下げ、保険料段階を6段階から9段階に見直したことなどである。

福祉保健部理事

(2)②収入は横ばいだが、約6億円の経費節減が図られており、指定管理者制度の導入効果が確認できる。経常損失も2億4,300万円にとどまっている。

また、医師数については指定管理者である地域医療振興協会の独自のネットワークと努力により診療に支障がないように確保されている。今後はリハビリ部門の充実を図り、急性期病棟を出た患者の受け入れに重点を置いていく。建て替えの計画については、これらの取り組みによる経営状況を踏まえながら単年度赤字化に展開できると判断できた段階で進めていく方針である。

(その他の質問事項)

・遠距離通学三浦地区の中学生に特区の制定を!!

